

雄阿寒岳（1370m）

2024年10月13日

参加者 U田（CL）S井（L）S山 Y樫 U杉 K藤

行程 4：30起床・テント撤収⇒6：55雄阿寒岳滝口登山口⇒10：02山頂着⇒
10：15下山開始⇒10：50～11：20五合目台地で昼食・下山⇒
11：53滝口登山口着 ⇒ 銀河の湯あしょろ ⇒18：45トライアル着・解散

昨日の雌阿寒岳に続き二日目は雄阿寒岳です。天気はまあまあ☁️テント撤収を終え滝口バス停にある登山口へ移動です。駐車場はすでにいっぱいであろうじて1台分を確保できました🚗
ここでO山内さんO笠原さんと別行動。白湯山に登るふたりに見送られ6名は出発📍です。
まずは阿寒湖から阿寒川への水門を渡ります。清流の音がなんとも心地よく清々しく感じられます。
やがて太郎湖・次郎湖がお出迎え。名前のいわれは何？とおしゃべりも弾みます。
二～三合目は見事なトドマツの美林や一面の苔むす倒木はもののけ姫の世界のよう。



期待していた紅葉に思わず感嘆の声が上がりました。
でも715mからはジグザグの辛い登りが続きます。
とくに四合目から五合目は余裕がなくて💦まわりの紅葉も片目でち
らり。

五合目（1194m）に着く頃には疲労顕著で弱音が出てしまいました。
皆さんに励まされ歩を進めると足が軽くなり急な樹林や円頂丘の複雑なアップダウンもなんとか
クリアーし頂上に立つことが出来ました。



ただパンケトー・パンケトーはガスの中、次回のお楽しみにしましょう。頂上はたくさんの人でした。年季の入った看板を持ち記念写真を撮り早々に下山しました。
急登下まで降りる予定でしたがお腹がすいて五合目台地で昼食にしてもらいました🍱

昼食後は先ほどにも増して怒涛の下山。健脚の皆さんについて降りる幸せを感じつつ厳しい足元に「太郎・次郎はまだ？」とボヤキが出ました。

暫くすると「次郎が見えた。もう少しだよ。」

水門まで来ると湖畔の向こうに大きく手を振る O 笠原さんの姿がありました。

湖面に映える雄阿寒岳は見た目にたがう急峻な山でした 🏔️

帰路に寄った銀河の湯あしよりはなかなかの名湯 🌋 でしたよ。

U 田 (CL) さん S 井 (L) さん同行の皆さんお世話になり感謝でいっぱいです。

それにしても走行距離 700 km には驚きです。運転お疲れ様でした。



記 T t y a n